

授業科目名(英文名)	環境情報学特別演習Ⅰ(廣田 篤彦)2014年度前期入学生用 (Environmental Information Engineering SeminarⅠ)
担当者名	廣田 篤彦
学 年	1
教 科 書	なし
目的または到達目標	都市・建築空間の環境や計画に関わる近年の既往研究を一読し、当該分野における近年の研究動向を探るとともに、論文の体裁、記述法など、論文作成のプロセスについて学習する。既往研究をテーマ別に分類した上で、特に興味深いテーマ、あるいは兼ねてから問題意識や疑問を抱いていたテーマを抽出し、同領域における研究の流れ、傾向、内容などについて整理・分析する。
授 業 内 容	第1回 課題の説明とスケジュール 第2回 文献調査(1) 第3回 文献調査(2) 第4回 既往研究のレビュー(1) 第5回 既往研究のレビュー(2) 第6回 課題設定 第7回 調査項目、調査スケジュールの検討(1) 第8回 調査項目、調査スケジュールの検討(2) 第9回 調査項目、調査スケジュールの検討(3) 第10回 予備調査(1) 第11回 予備調査(2) 第12回 予備調査(3) 第13回 データ整理(1) 第14回 データ整理(2) 第15回 中間報告
関 連 科 目	環境情報学特別演習Ⅱ
受 講 心 得	授業時間に限らず、日常的な取り組みが重要です。
課 題・質 問 等 の 受 付 方 法	随時
授 業 の 形 式	随時。修士論文の指導と関連して実施します。
履 修 上 の 注 意 または履 修 条 件	特になし
成 績 評 価 の 方 法	授業の取り組み姿勢、成果物、レポートなど
参 考 文 献 及 び 指 定 図 書	既往研究